

資料室

[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育・宣伝活動](#) | [民主的労働運動の基本](#) (2)[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

民主的労働運動の基本 (2)

- 民主的労働運動の基本理念はどのような経過のもとに確立されたのですか。

社会運動や労働運動のリーダーの理想に燃えた闘い、経験を通し、今日の民主的労働運動へ収斂されてきているわけですが、ポイントは1951年、フランクフルトで宣言された「フランクフルト宣言（民主社会主義の目的と任務）」によって、理念的に確立しました。

三つの社会主義の悪（①共産主義という名の社会主義 ②民族社会主義と呼ばれる社会主義 ③国家社会主義と呼ばれる社会主義）、これは全体主義にすぎなかったのです。

フランクフルト宣言に至った理由

1. 全体主義的社会主義から真の社会主義へ脱皮を図り、全体主義でない社会主義とはどういうものか、その確立を図る。同時に労働運動とどう関係するのか、批判と反省にたって宣言する。
2. したがって、全体主義でない社会主義という共通認識を持って、「民主社会主義」と位置づけた。
3. 今まで、民族・国家・階級を単位とする個人よりも集団が優先する全体主義的社会主義には絶対になるまい。（決意の宣言）
4. この全体主義は資本主義社会より、もっと悪い、人間を不幸にする。このことから、民主的に生きる必要を体得した。
5. このことは、個人の幸福を追求する立場であり、個人を基本にして社会全体を考える。このような考え方として「民主社会主義」として誕生した。
6. またこの運動を裏付ける労働運動にも「民主的」という言葉を用いた。

- フランクフルト宣言「三つの悪」と「四つの民主主義」

三つの悪

1. 資本主義の悪——もともと資本主義の悪と闘っており、この克服の方法を考える。
2. ファシズム
3. 共産主義——歴史的に見た場合、さらに人間を不幸にさらす危険がある。部分的に資本主義を変革したかも知れないが、その代償として「人間無視」の方法が取られ、一層苦しむこととなる。

四つの民主主義

1. 政治的民主主義
2. 経済的民主主義
3. 社会的民主主義
4. 国際的民主主義

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.